

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公表番号】特表2010-518383(P2010-518383A)

【公表日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2010-021

【出願番号】特願2009-548480(P2009-548480)

【国際特許分類】

G 01 H 17/00 (2006.01)

【F I】

G 01 H 17/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月26日(2012.3.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下を含むシステムであって、

励起源と、

前記励起源に応答する第1光出力を提供するように構成された第1センサモジュールとを備え、

前記第1センサモジュールが、空間内で第1位置に配されるとともに、実質的に該第1位置において前記第1光出力を放出し、

前記システムはさらに、

前記励起源に応答する第2光出力を提供するように構成された第2センサモジュールとを備え、

前記第2センサモジュールが、前記空間内で第2位置に配されるとともに、実質的に該第2位置において前記第2光出力を放出し、

前記システムはさらに、

前記第1光出力に色の変化を提供するように構成された1以上の光放出装置をさらに含み、

前記色の変化が、前記励起源に応答することを特徴とする特徴とするシステム。

【請求項2】

前記第1センサモジュールが、第1音入力に対する選択指向性を提供するように構成されたマイクロホンを含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。

【請求項3】

以下を含むシステムであって、

励起源と、

前記励起源に応答する第1光出力を提供するように構成された第1センサモジュールとを備え、

前記第1センサモジュールが、空間内で第1位置に配されるとともに、実質的に該第1位置において前記第1光出力を放出し、

前記システムはさらに、

前記励起源に応答する第2光出力を提供するように構成された第2センサモジュールとを備え、

前記第2センサモジュールが、前記空間内で第2位置に配されるとともに、実質的に該第2位置において前記第2光出力を放出し、

前記システムはさらに、

前記第1センサモジュールと第2センサモジュールの1以上の画像を得るように構成された画像取得システムをさらに含むことを特徴とするシステム。

**【請求項4】**

ディスプレイを提供するように構成されたプレゼンテーションシステムをさらに含み、前記ディスプレイが1以上の画像に応答することを特徴とする請求項3記載のシステム。

**【請求項5】**

1以上の画像を解析するとともに1以上の応答特性を決定するように構成された画像解析システムをさらに含み、

各応答特性が、1以上の画像に応答するとともに前記空間内の1以上の位置に対応することを特徴とする請求項3記載のシステム。

**【請求項6】**

ディスプレイを提供するように構成されたプレゼンテーションシステムをさらに含み、前記ディスプレイが、1以上の応答特性に応答することを特徴とする請求項5記載のシステム。

**【請求項7】**

以下の工程を含む方法であつて、

音響エネルギーを含む刺激を提供する工程と、

前記刺激に応答する音響エネルギーを第1位置において感知する工程と、

前記刺激に応答する第1光出力を放出する工程とを備え、

前記第1光出力が、実質的に前記第1位置において放出され、

前記方法はさらに、

前記刺激に応答する音響エネルギーを第2位置において感知する工程と、

前記刺激に応答する第2光出力を放出する工程とを備え、

前記第2光出力が、実質的に前記第2位置で放出され、

前記方法はさらに、

前記刺激に応答する前記第1光出力に対する色の変化を提供する工程をさらに備えることを特徴とする方法。

**【請求項8】**

前記第1位置において選択指向性を有する音響エネルギーを感知する工程をさらに備えることを特徴とする請求項7記載の方法。

**【請求項9】**

以下の工程を含む方法であつて、

音響エネルギーを含む刺激を提供する工程と、

前記刺激に応答する音響エネルギーを第1位置において感知する工程と、

前記刺激に応答する第1光出力を放出する工程とを備え、

前記第1光出力が、実質的に前記第1位置において放出され、

前記方法はさらに、

前記刺激に応答する音響エネルギーを第2位置において感知する工程と、

前記刺激に応答する第2光出力を放出する工程とを備え、

前記第2光出力が、実質的に前記第2位置で放出され、

前記方法はさらに、

前記第1光出力と前記第2光出力の1以上の画像を取得する工程をさらに備えることを特徴とする方法。

**【請求項10】**

ディスプレイを提供する工程をさらに備え、

前記ディスプレイが1以上の画像に応答することを特徴とする請求項9記載の方法。

**【請求項 1 1】**

1 以上の画像を解析する工程と、  
1 以上の応答特性を決定する工程とをさらに備え、  
各応答特性が、1 以上の画像に応答するとともに、空間内の1 以上の位置に対応するこ  
とを特徴とする請求項10記載の方法。

**【請求項 1 2】**

ディスプレイを提供する工程をさらに備え、  
前記ディスプレイが、1 以上の応答特性に応答することを特徴とする請求項11記載の  
方法。

**【請求項 1 3】**

第1センサモジュールと、  
第2センサモジュールと、  
画像取得システムと、  
取扱説明書とを含むキットであって、  
前記取扱説明書は、  
第1センサモジュールを空間内の第1位置に配し、  
第2センサモジュールを前記空間内の第2位置に配し、  
励起源を操作し、  
前記第1センサモジュールの第1光出力を観察し、  
前記第2センサモジュールの第2光出力を観察し、及び、  
前記第1センサモジュールと前記第2センサモジュールの1以上の画像を取得するため  
の画像取得システムを操作することをユーザーに示すことを特徴とするキット。

**【請求項 1 4】**

プレゼンテーションシステムと、  
追加的な取扱説明書をさらに含み、  
前記取扱説明書は、前記プレゼンテーションシステムを操作することにより、ディスプ  
レイが提供されることをユーザーに示すことを特徴とする請求項13記載のキット。

**【請求項 1 5】**

画像解析システムと、  
追加的な取扱説明書をさらに含み、  
前記取扱説明書は、前記画像解析システムを操作することにより、1以上の画像が解析  
されるとともに1以上の応答特性が決定されることをユーザーに示すことを特徴とする請  
求項13記載のキット。

**【請求項 1 6】**

プレゼンテーションシステムと、  
追加的な取扱説明書をさらに含み、  
前記取扱説明書は、前記プレゼンテーションシステムを操作することにより、ディスプ  
レイが提供されることをユーザーに示すことを特徴とする請求項15記載のキット。